

理學士 山崎直方先生 佐藤傳藏先生

共編

大日本地誌

文學士 齋藤隆三先生 理學士 大日方順三先生 補輯
 文學士 大家久先生 田山花袋先生

裝幀

全部十卷 菊判總
 紙數八千餘頁
 紙皮約八寸
 脊金模樣優美
 字入頗高尙

近刊

第三卷中 出版部

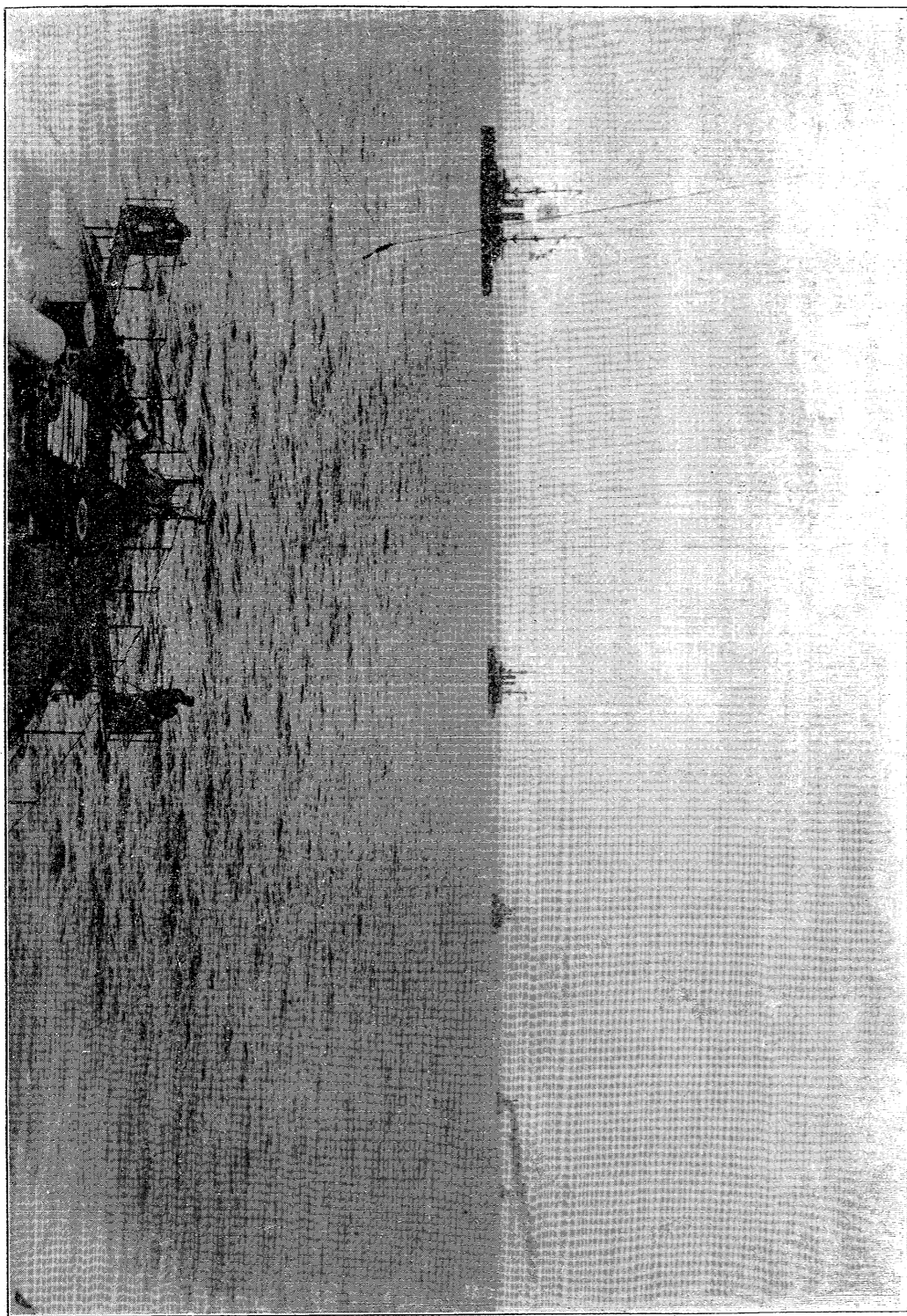
尾張三河遠江駿河甲斐伊豆美濃飛騨信濃

第一編 地文	第一章 ● 地	第二章 ● 海河並に海岸線	第三章 ● 地	第四章 ● 氣
第二編 人文	第一章 ● 沿	第二章 ● 政	第三章 ● 産	第二章 ● 地
● 岐阜縣	● 静岡縣	● 長野縣	● 愛知縣	

我邦空前の大著たる大日本地誌は、既に第一關東、第二陸羽の二卷を刊行し、今又爰に其第三中部の卷の發刊を見るに至りぬ。夫れ中部の地たる海岸線は關東陸羽に比して及ばざるも火山帯の形状、河流の壯大頗る研究に價すべきものあり、殊に此の地方には中京名古屋の如き乃至は静岡長野の如き繁盛なる都會を有するが故に、人文發達の上に注目すべき事多く、沿革はまた徳川時代の争鬪史に富み産業は工業、鑛業、林業に於て他地方に卓越し、政治、宗教、教育、地方誌に關して記すべき事甚だ多し。今此篇を編むに當つて、著者は凡て最近の材料に依り、勉めて詳細にまた努めて簡明ならん事を期しぬ。其の如何に苦心經營の結果に成りたるやは、本書を繰く人の必らず首肯する所ならん、地形地質圖及び寫眞版皆共に精巧無比。

既刊	第壹卷 ● 關東	第貳卷 ● 陸羽
正價二圓五十錢 小包送料十五錢	正價二圓五十錢 小包送料十五錢	
續刊	第四卷 ● 近畿	第五卷 ● 北陸
第六卷 ● 中國	第七卷 ● 四國	第八卷 ● 九州
第九卷 ● 北海道	第十卷 ● 臺灣琉球	

發兌元 東京日本橋區本三丁目 博文館



鎖封口順旅の艦團戰大六
 Our Six Battle-Ships sealed up Port Arthur.